

子どもの健康と環境に関する全国調査

エコチル調査

13歳以降も

継続できることが決まりました！

環境省の全国調査で
約10万人、
鳥取県では約3,000人が
参加しています



鳥取ユニットセンターキャラクター
なしチル

エコチル調査とは？

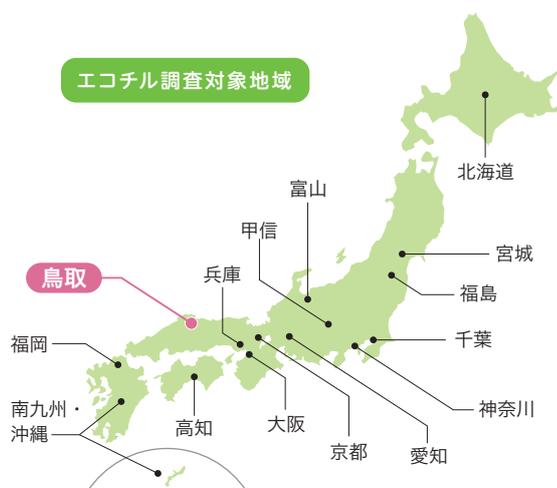
環境省が2011年から取り組んでいる事業で、環境要因が子どもたちの成長や発達にどのような影響を与えているのかを明らかにする、大規模かつ長期的な疫学的調査です。

全国約10万組の親子に協力していただき、お母さんが妊娠中から定期的に健康状態を調査しています。

当初はお子さんが13歳になるまでの計画でしたが、世界的に貴重な調査であり、診療ガイドラインの科学的根拠として活用されるなど社会貢献度の高い研究として評価されたため、2023年に、13歳以降も継続し40歳程度になるまで調査を進めていくことになりました。

国立研究開発法人国立環境研究所（コアセンター）を中心に、全国15ヶ所の地域で行っています。

中国地方では唯一、鳥取大学医学部内にある鳥取ユニットセンターが実施しており、鳥取県西部地区にお住まいの約3,000人が参加しています。



環境が子どもたちの健康に与える影響を解明しています

近年、子どもたちの中でぜんそくやアトピーなどのアレルギー疾患や肥満、発達障害などが増加傾向にあると言われています。

それらの多くは身の回りの環境中の物質（空気や水の中の化学物質、食べ物の中の化学物質、ダニなどのアレルギー物質など）、食事や運動といった生活習慣、遺伝的な性質などが関係しあって起こるといわれています。

調査の結果をもとに、子どもの成長や健康に影響を与える原因となる物質の使用を規制するなど、有効な対策を講じます。また、思春期以降に発生する病気や次世代の子どもたちの健康への影響との関連も明らかにしていくことで子どもが健やかに成長し、安心して子育てができる環境の実現を目指します。



国際的にも注目されている調査です

エコチル調査のような出生コホート研究は世界各地でも行われていますが、参加者が10万人規模の調査研究を行っている例は少なく、日本とデンマークとノルウェーなどであり、世界的に他に類を見ない、貴重で大規模な国家プロジェクトとなっています。

《出生コホート研究とは》

エコチル調査のように、子ども達がお母さんのお腹の中にいる時から成長するまで、長期的に健康の状態を調べる調査研究を、出生コホート研究と呼びます。

調査のスケジュール



※スケジュールは今後変更になる場合があります。

18歳以降の調査は計画
40歳程度まで

エコチル調査の成果の社会還元の流れ

エコチル調査の研究成果が、妊婦や子どもの健康に関するガイドライン等の科学的根拠として活用されるなど、国内外への社会還元が進められています。また、高等学校の保健体育の教科書にエコチル調査が紹介されています。

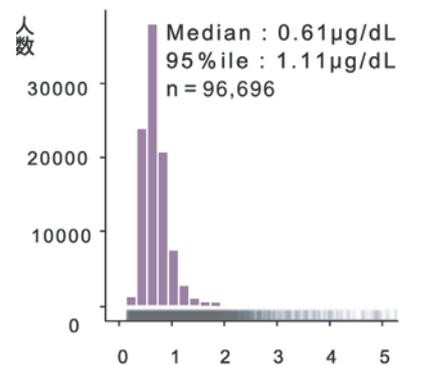
環境省
エコチル調査
ホームページ



▲成果発表一覧

【評価書 鉛(2021年6月 食品安全委員会)】

妊婦(約10万人)の血中鉛濃度のデータを引用



(「評価書 鉛」の図をもとに作成)
母体血中鉛濃度(μg/dL)、5 μg/dL以下を拡大表示

【評価書 アレルゲンを含む食品 卵(2021年6月 食品安全委員会)】

「食物アレルギーの診療の手引き2020」
「食物アレルギー診療ガイドライン2021」
「アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2021」
「小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2023」

子ども(約9万人)の免疫アレルギーについて集計した論文を引用



(出典) <https://www.foodallergy.jp/document/>



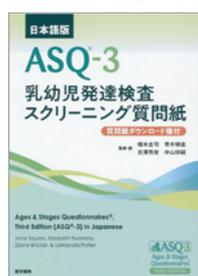
(出典) 日本小児アレルギー学会作成、海老澤元宏、他監修。食物アレルギー診療ガイドライン2021。協和企画、2021。



(出典) 日本小児アレルギー学会作成、滝沢琢己、他監修。小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2023。協和企画、2023。

【乳幼児発達検査スクリーニング質問紙(日本語版 ASQ-3)(2021年10月発行)】

パイロット調査参加者(約400人)のデータを用いて基準値を設定

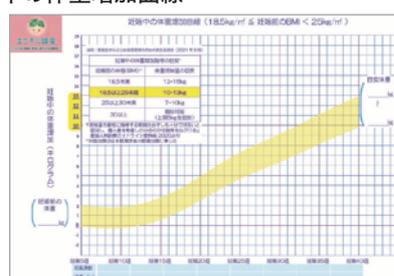


(出典) 橋本圭司、他監修。日本語版ASQ-3乳幼児発達検査スクリーニング。医学書院、2021。

【妊娠中の体重増加曲線(妊娠前BMI別)(2021年9月報道発表)】

妊婦(約10万人)の健診情報を用いて作成(例)妊娠前BMI18.5~25

妊娠中の体重増加曲線 妊娠前BMI別に4通り作成



(出典) 国立成育医療研究センターホームページプレスリリースより(2021年9月28日) <https://www.ncchd.go.jp/press/2021/210928.html>

【産婦人科診療ガイドライン産科編2023(2023年8月発行)】



(出典) 産婦人科診療ガイドライン産科編2023 編集・監修 日本産科婦人科学会/日本産婦人科医学会

出典：環境省ホームページ (<https://www.env.go.jp/content/000215015.pdf>)

子どもの健康と環境に関する全国調査

エコチル調査 鳥取ユニットセンター

〒683-8503 鳥取県米子市西町86 鳥取大学医学部内

0120-415-177

Mail ecochil@ml.adm.tottori-u.ac.jp

HP <https://www.ec.med.tottori-u.ac.jp>

9:00~17:00
(土日祝日を除く)

ホームページはこちら!

